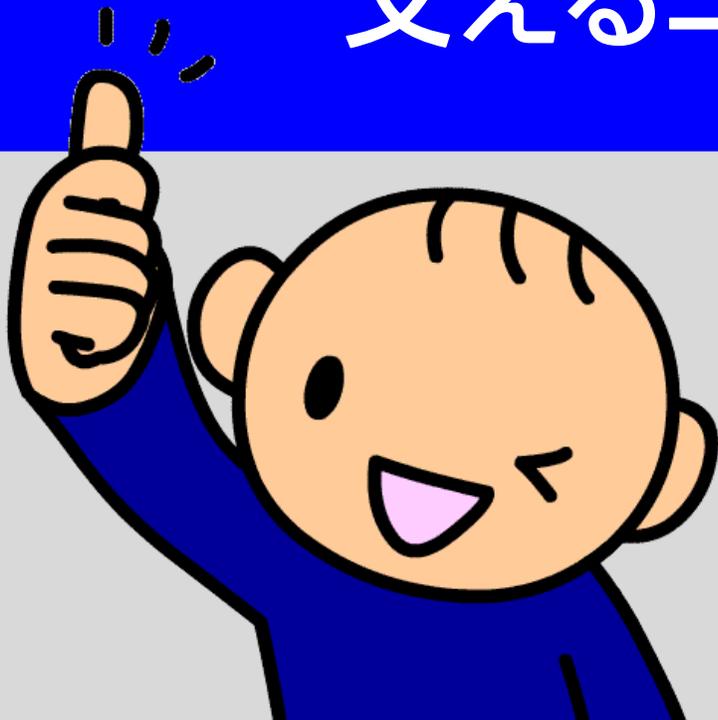




魔法のプロジェクト2016～最終報告会～

肢体不自由児の「伝えたい」を
支えるコミュニケーションの支援

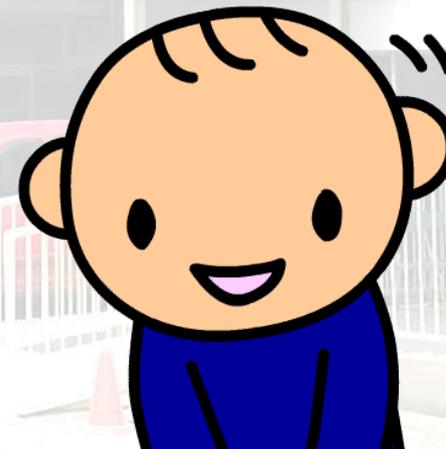


北九州市立小倉総合特別支援学校
城野 真妃

北九州市立小倉総合特別支援学校



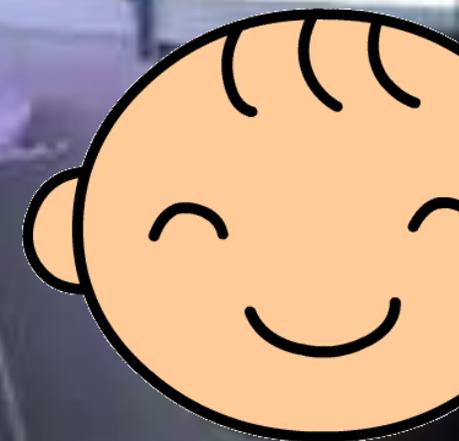
肢体不自由児の「伝えたい」を
支えるコミュニケーションの支援



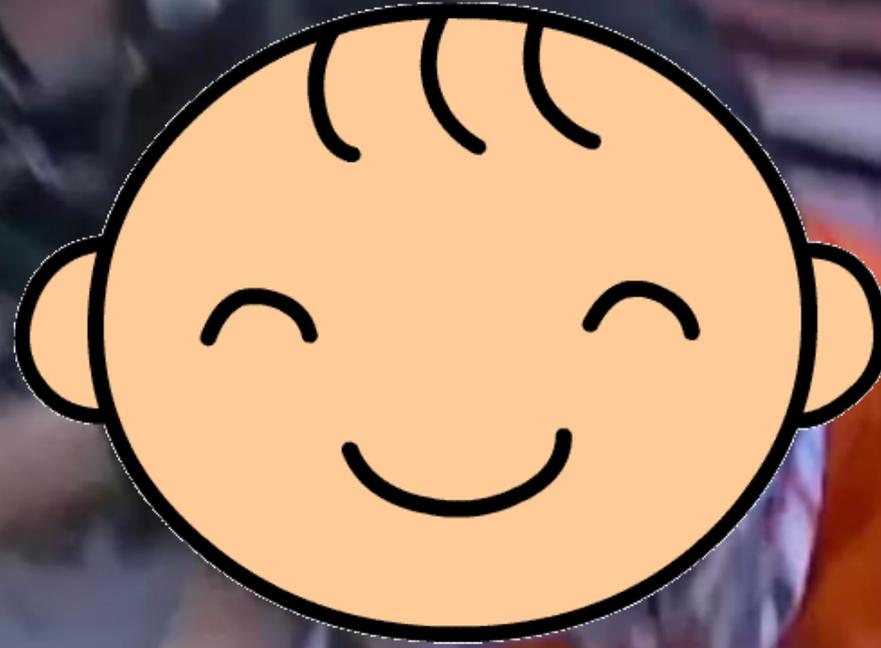
入学時のYくんの様子



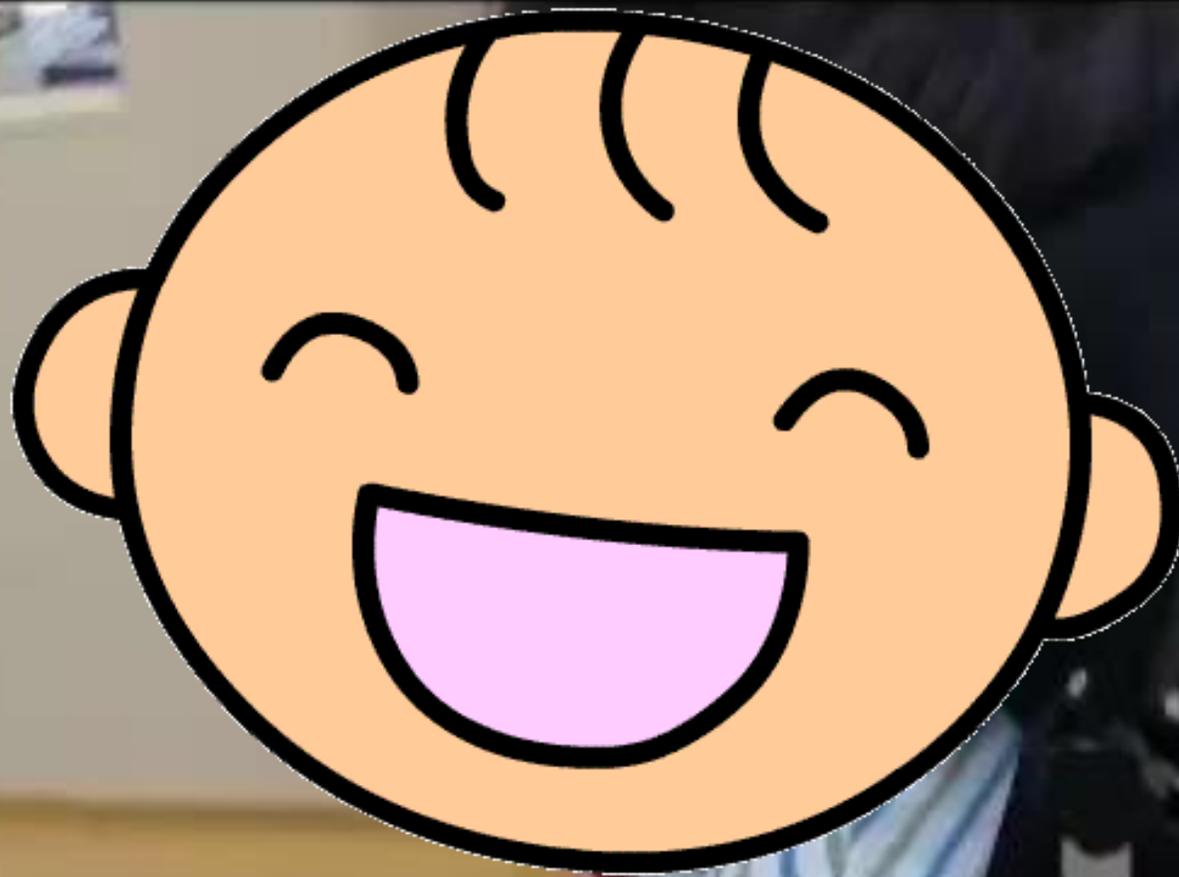
- ・肢体不自由
- ・小学部1年生
- ・発語が多い。(2～3語文)
- ・人に対して積極的。



動画：決まった言葉で号令をかけている場面



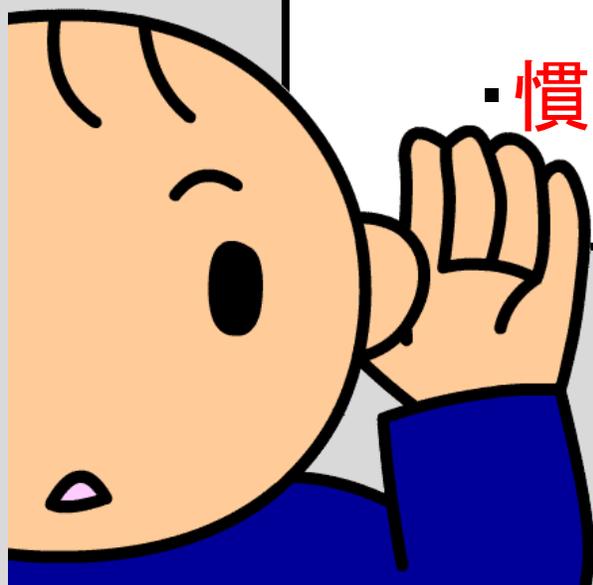
動画：トイレの成功を言葉で教師に報告する場面



動画：聞かれたことにうまく答えられず、
「あのさ」を繰り返し、話もそれていく場面

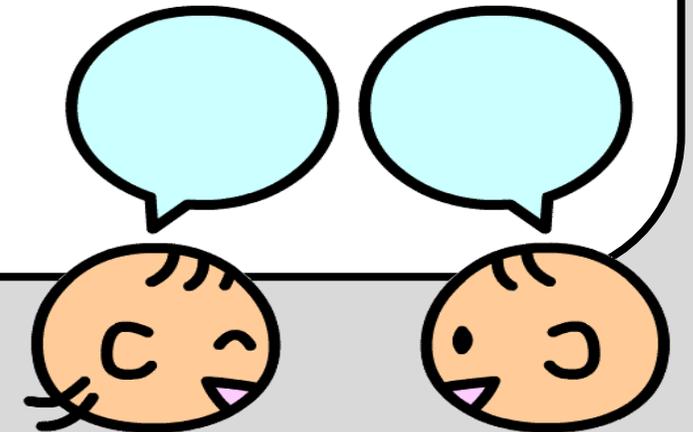
Yさんのコミュニケーションの特徴

- ・発語は多いが、**模倣**であることが多い。
- ・**場面におけるパターン(定型)**を表出することが得意。
- ・**自分の意思を言葉で伝える**ことは難しい。
- ・**慣れた人でないと**、Yさんの言葉の聞き取りは難しい。



どうする？

1. ことばの実態把握をする。
2. どうすれば意思が表出できるのか？
3. Yくんの経験や気持ちを教師がモデルとして語り共有する。

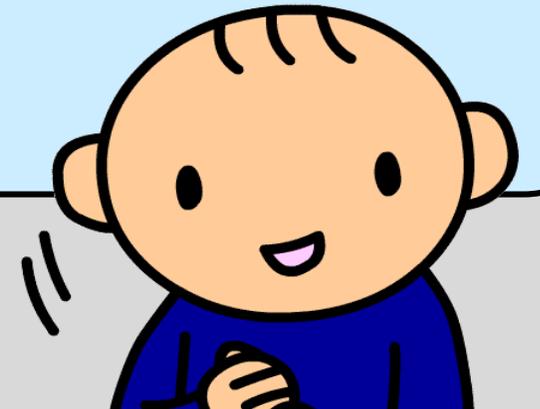


1. ことばの実態把握

①意味を伴った「言葉」として使えるようになるまでに時間はかかるが、身近な人や物の名前は理解して伝えることができている。

自分で想起して伝えることができる言葉 = わかる言葉

お父さん、お母さん、お茶、かばん、トイレ、友だち(2名)、先生(4~5名)、給食、拍手、連絡帳、・・・などなど



1. ことばの実態把握

②模倣している言葉が**文脈に合わせて使えるようになってくる。**

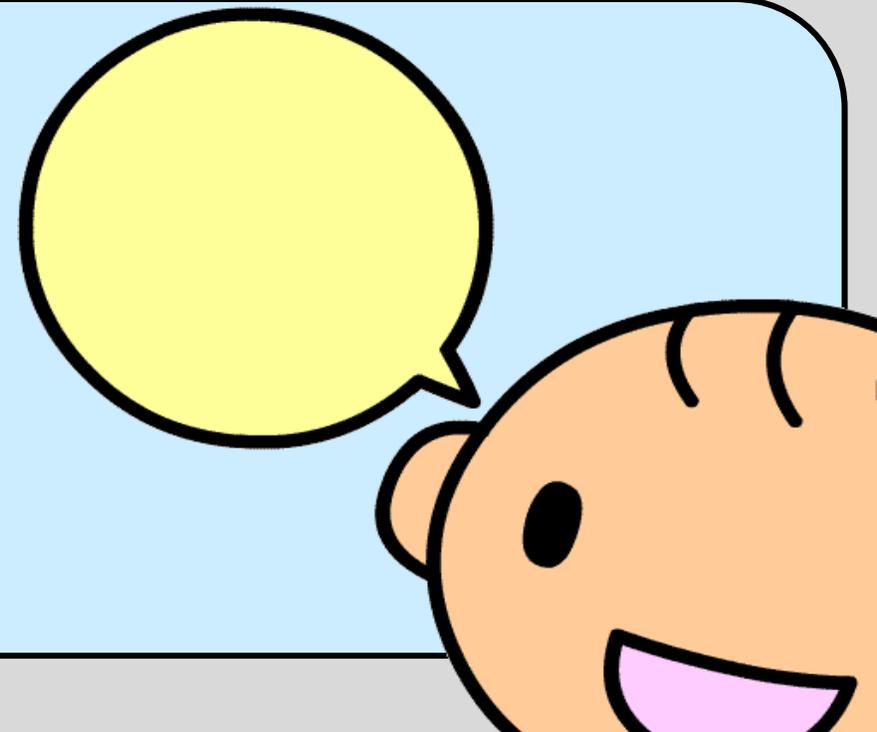
例えば…

「今日も頑張ります。」

「先生、今日はかわいいですね。」

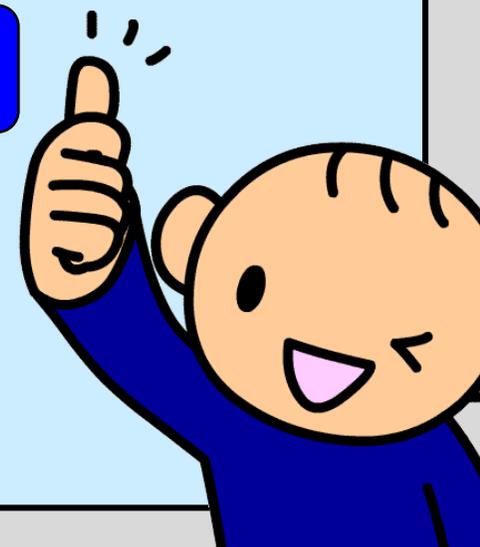
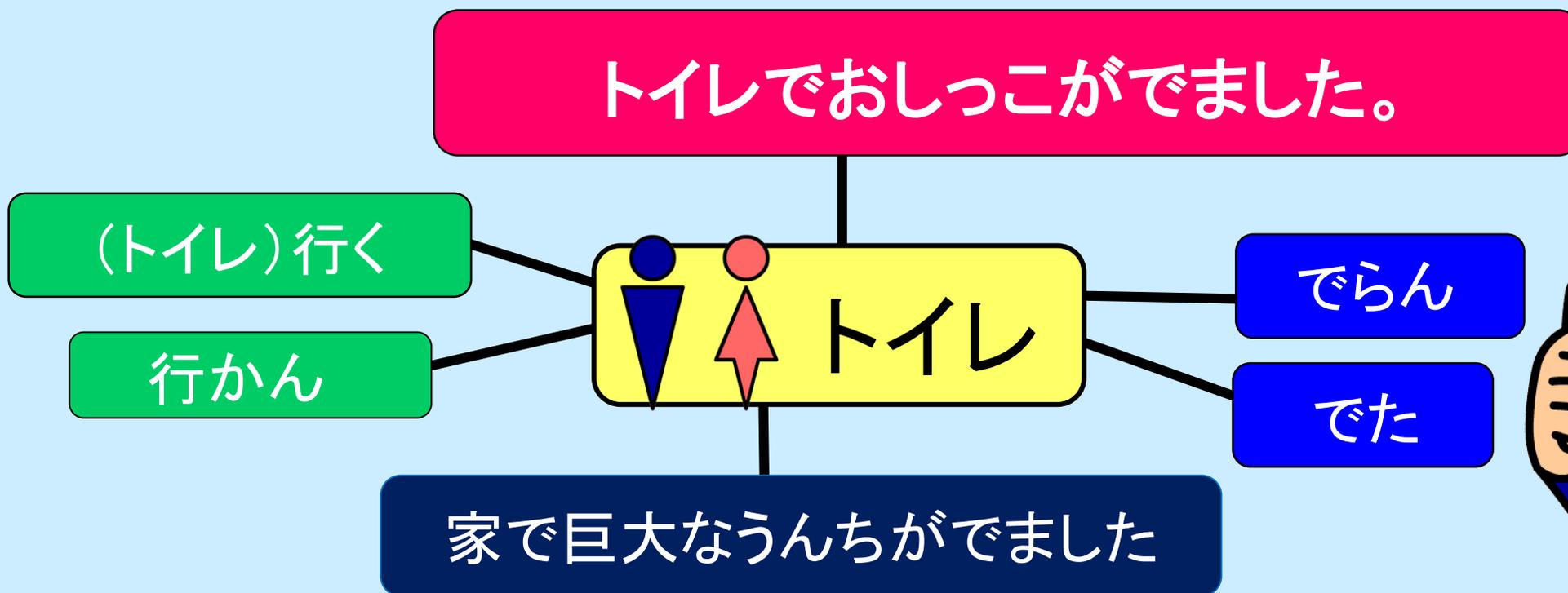
「僕にはでっかい夢がある！」

「も～悪すぎる！」



1. ことばの実態把握

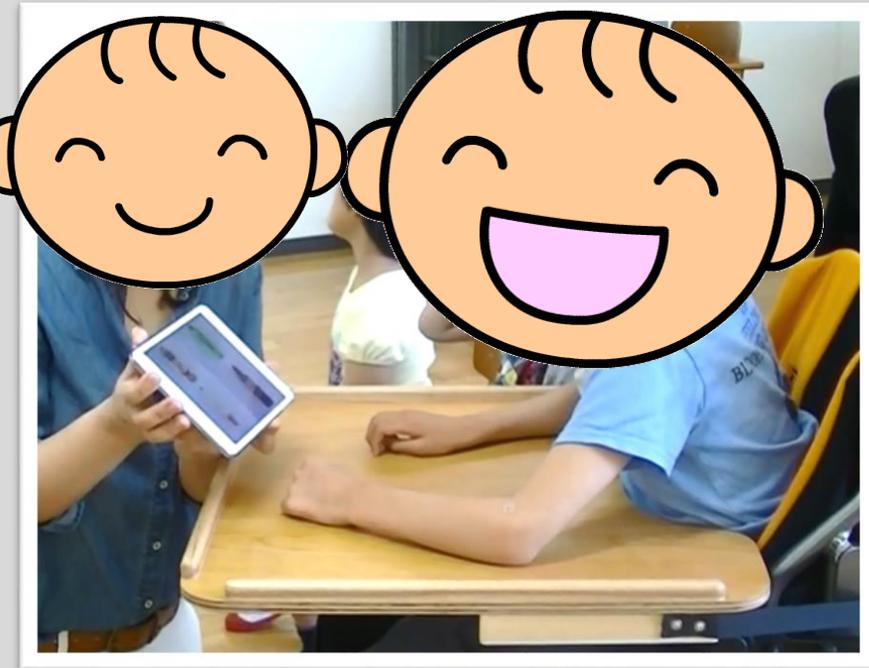
③キーワードを中心に、**実体験を伴って**ことばが広がっている。





動画：紙パンツにおしっこがでたことを、
初めて言葉で伝えることができた場面

2. 意思の表出ができるように



- ・友だちをモデルにしなから**選択ができるようになった。**
- ・**具体物の選択から、写真での選択が可能になった。**

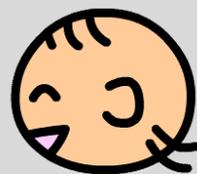
3. 教師がモデルとして語り、経験と言葉を共有する

例えば・・・



毛布ブランコ、ゆらゆらして楽しかったね。

〇〇先生に会えて嬉しかったね。
また、ギター演奏聞きたいですね。

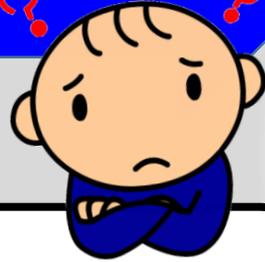


教師の言葉を使いながら伝える姿が見られた。

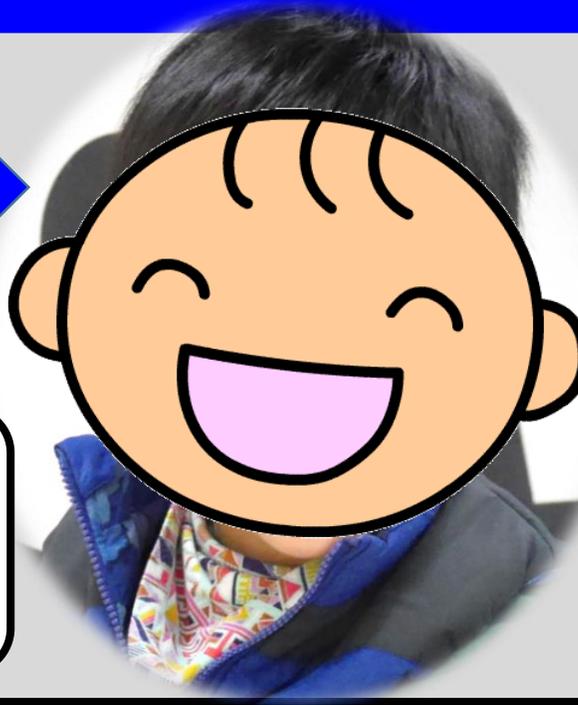


実態把握からわかったこと

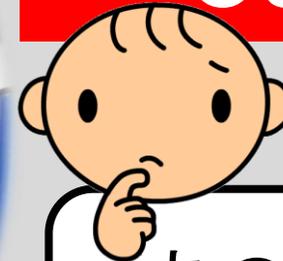
IN (ことば)



聞かれたことが、理解できない。



OUT (ことば)



「あのですね」や丸暗記したセンテンスで場をつなぐ

伝えたい気持ち、人とかかわりたい気持ちは強い。

言える言葉とわかる言葉に大きなギャップがある！？

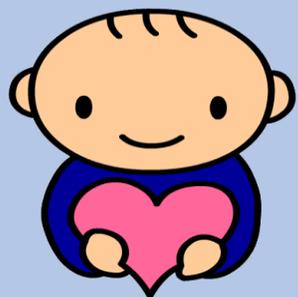
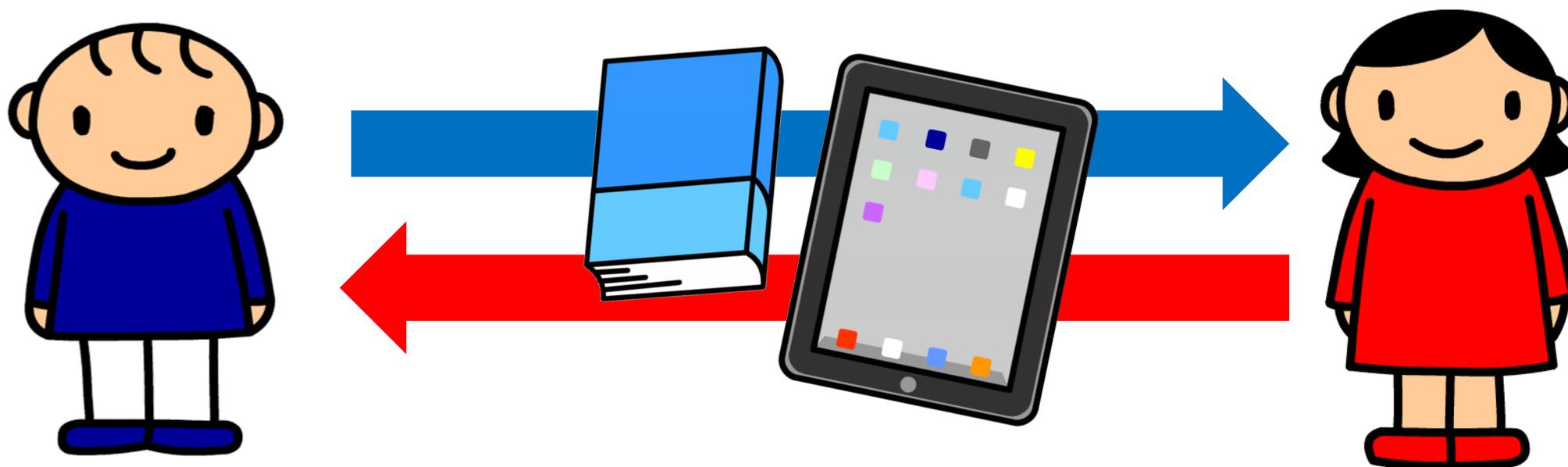
1学期後半によくあったやりとり



動画：伝えたいのだけれど、言葉が出てこずに
黙る。その後「連絡帳・・・」という場面

自分で具体的に伝えるには？

発音が不明瞭で言葉だけでは伝わりにくい面もあるYくん



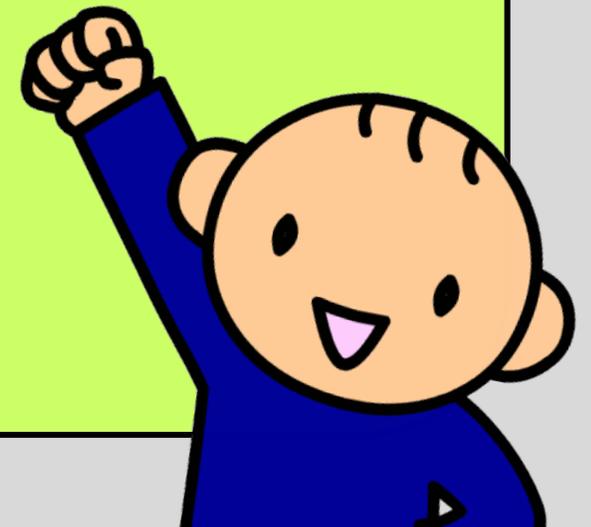
Yくんの「伝えたい」思いや、
やりとりを支えてくれるものとなるのでは!?

2学期の実践



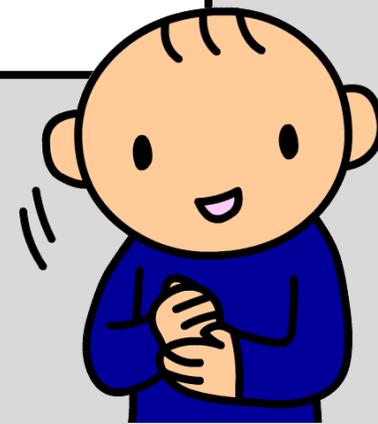
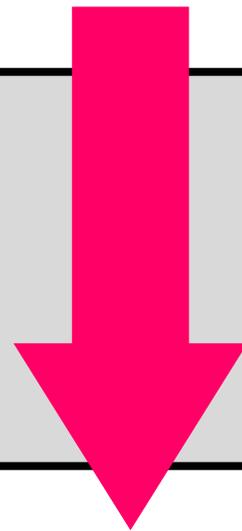
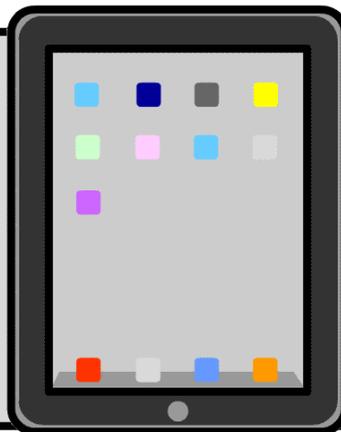
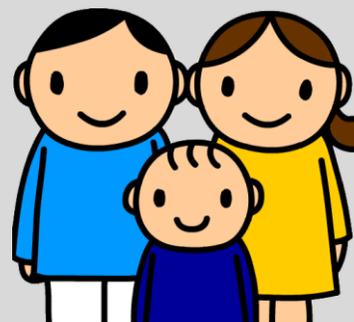
2学期の課題

- 伝えるための言葉を増やそう。
- 模倣上手を生かして、会話のやりとりができるようになろう。
- 自分で伝えられる方法を増やそう。



実践①ー1 休日動画で語彙を増やそう。

休日の様子を動画で撮影してきてもらう。

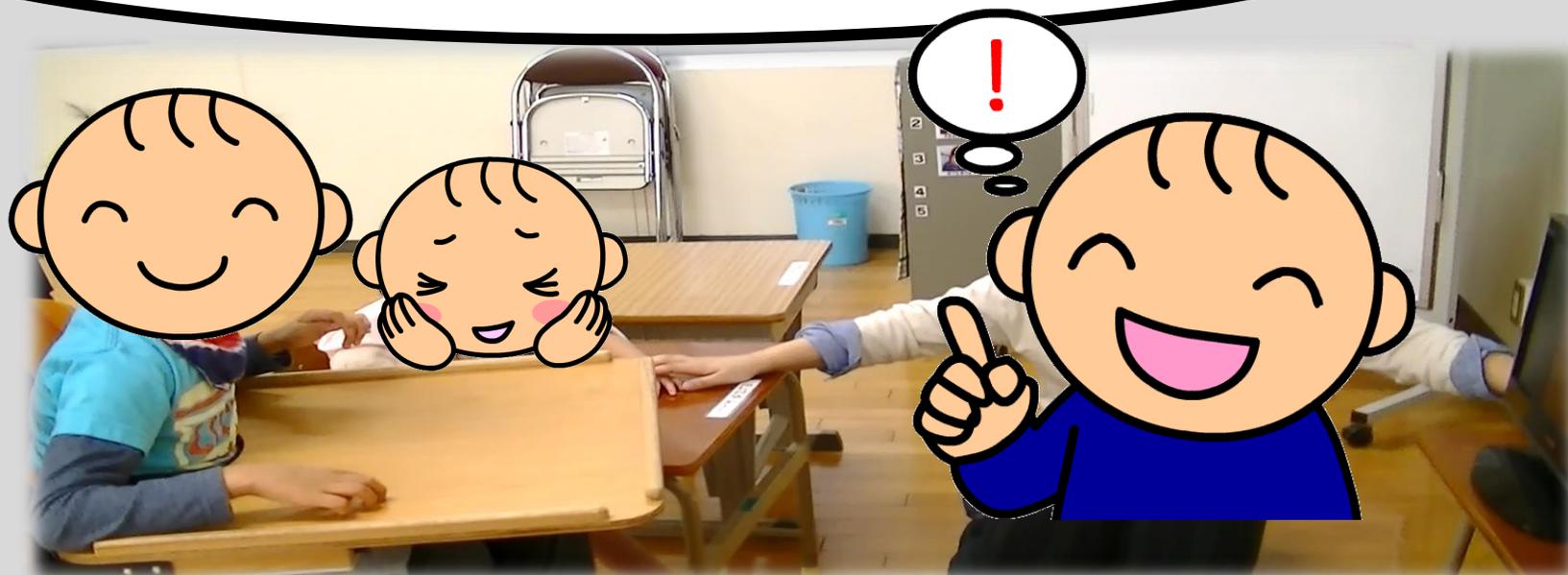
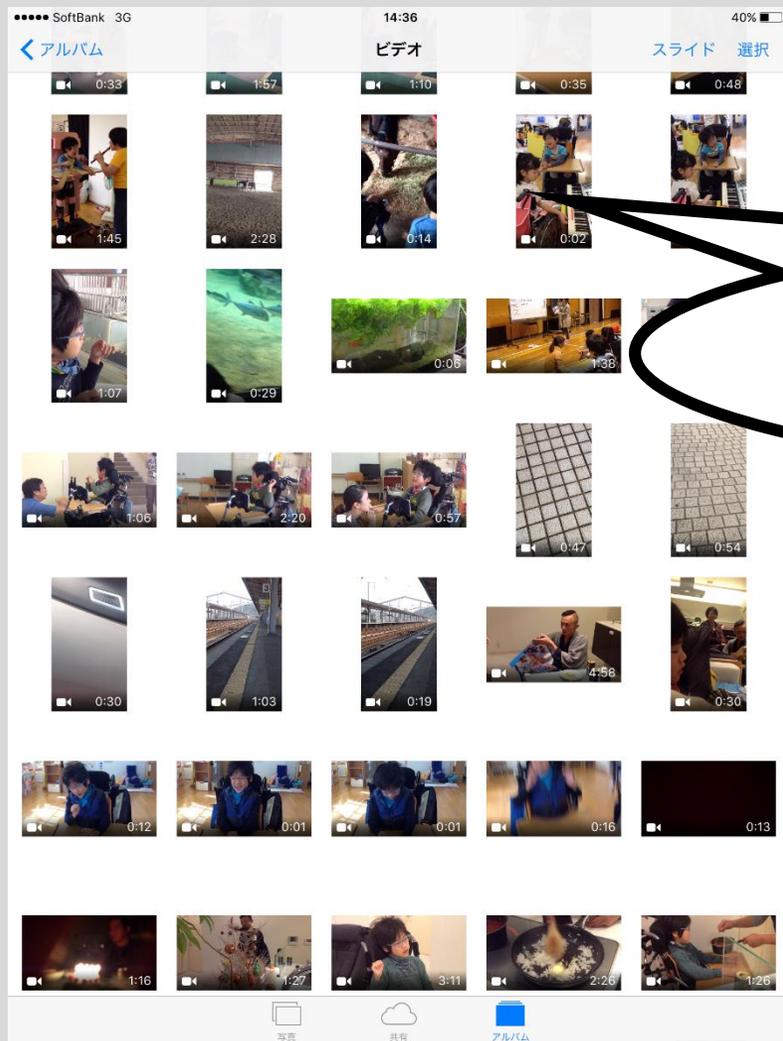


休日動画を**言葉の学習の教材**として使用することで、**実体験に基づいて、言葉と意味を結び付けていく。**

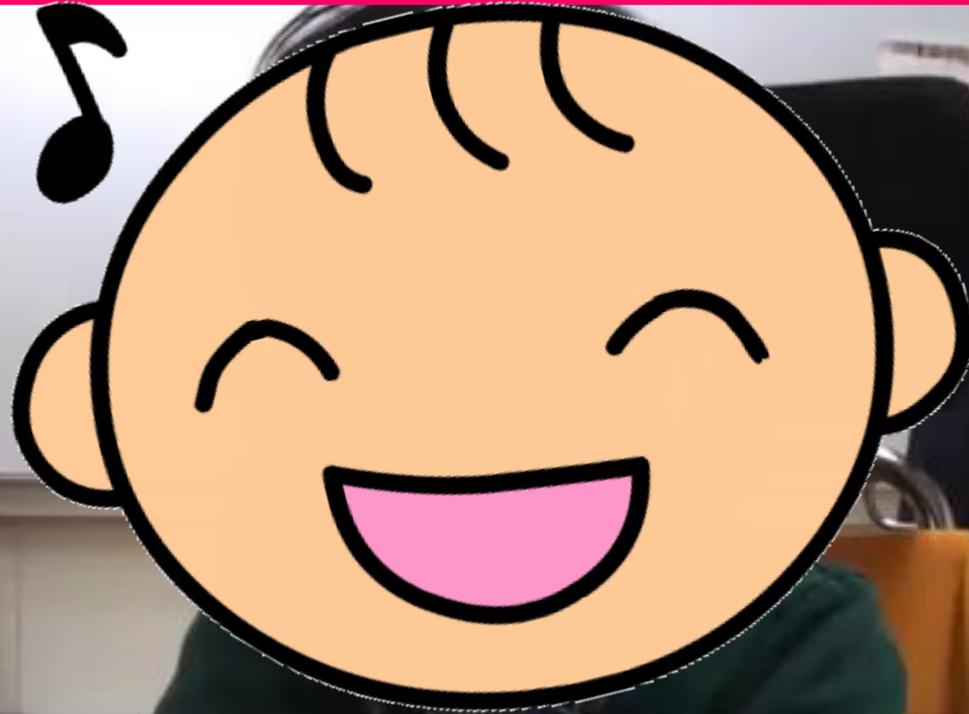
実践①ー1 休日動画で語彙を増やそう。

せんせい、みて～

休日の様子を、30秒～1分の動画で撮影。それをことばの学習で使う。



実践①—1 休日動画で語彙を増やそう。



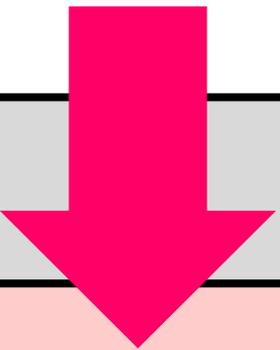
動画：休日動画を見た後、教師からの質問に、
自分の言葉で答える場面

+ α

どこ？だれ？なに？クイズで語彙を増やそう。



疑問詞を使って、クイズ形式のやりとりを行った。



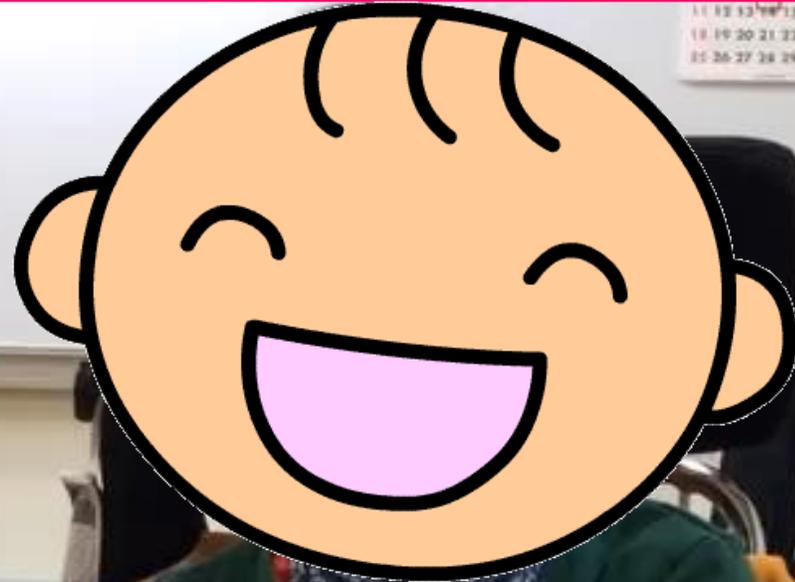
だれでしょう？



Yくんも、いろんな人に質問をするように!!



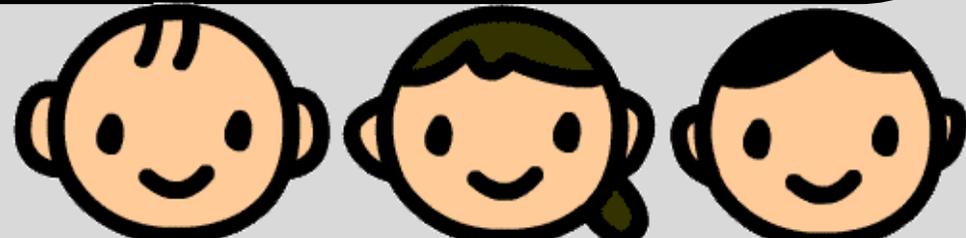
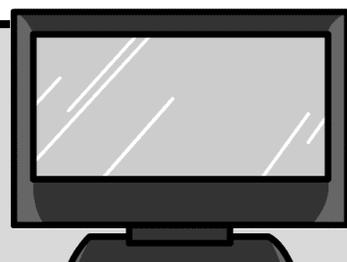
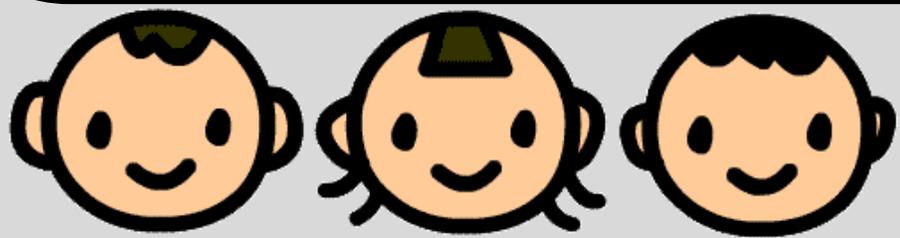
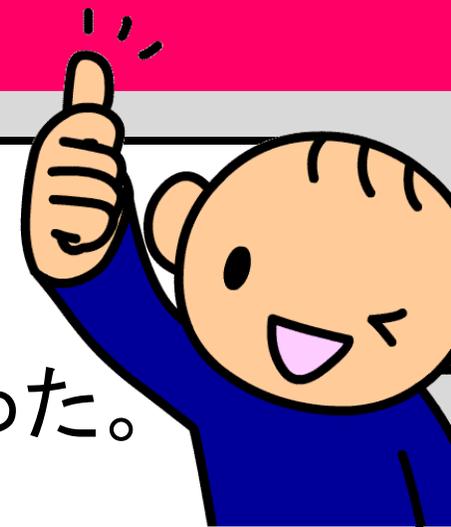
実践①ー1 休日動画で語彙を増やそう。

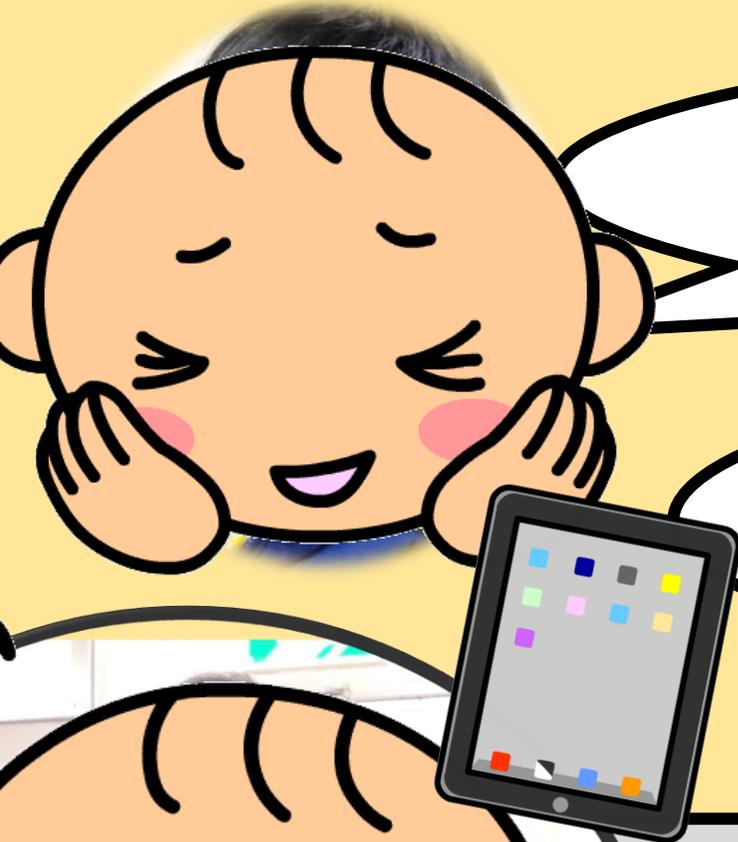


動画：教師の発言に対して、自ら質問する姿
映像がなくてもやりとりが続くようになっている場面

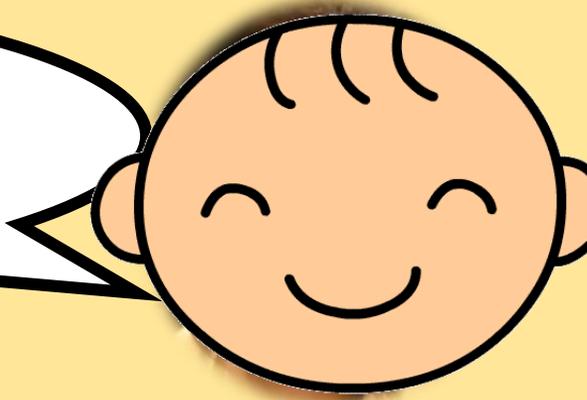
実践①ー1 休日動画で語彙を増やそう。

- 教師と**実体験を共有**することができた。
- **実体験に基づいた言葉**であるため、意味理解が早かった。
- 言葉でのやりとりができるようになっていった。
 - iPad使用で**5W1Hの意味理解を支える**ことができた。
- **伝えたい気持ち**がさらに高まった。

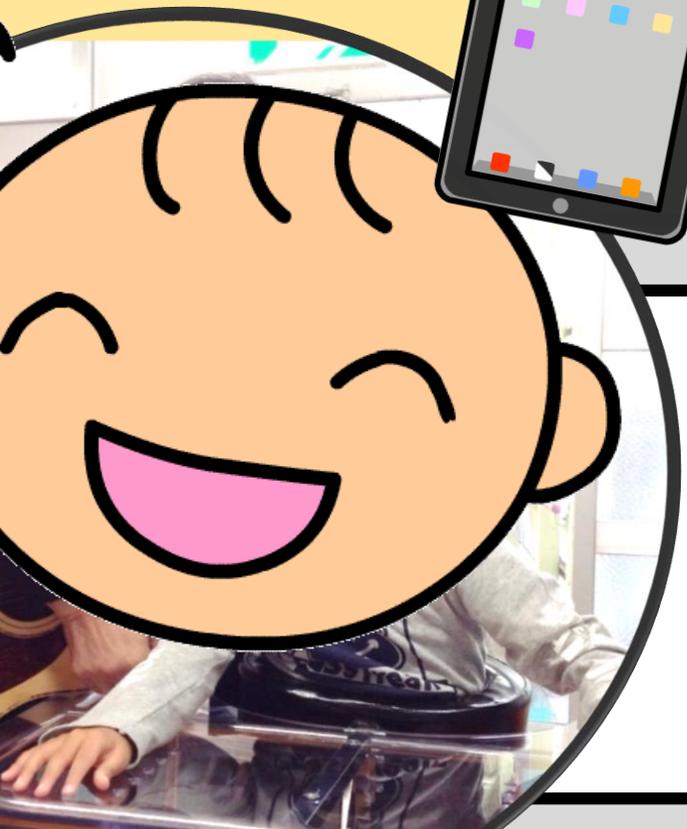




せんせい、**とくもと先生**に見せないけんね。



じゃあ、行ってみようか♪



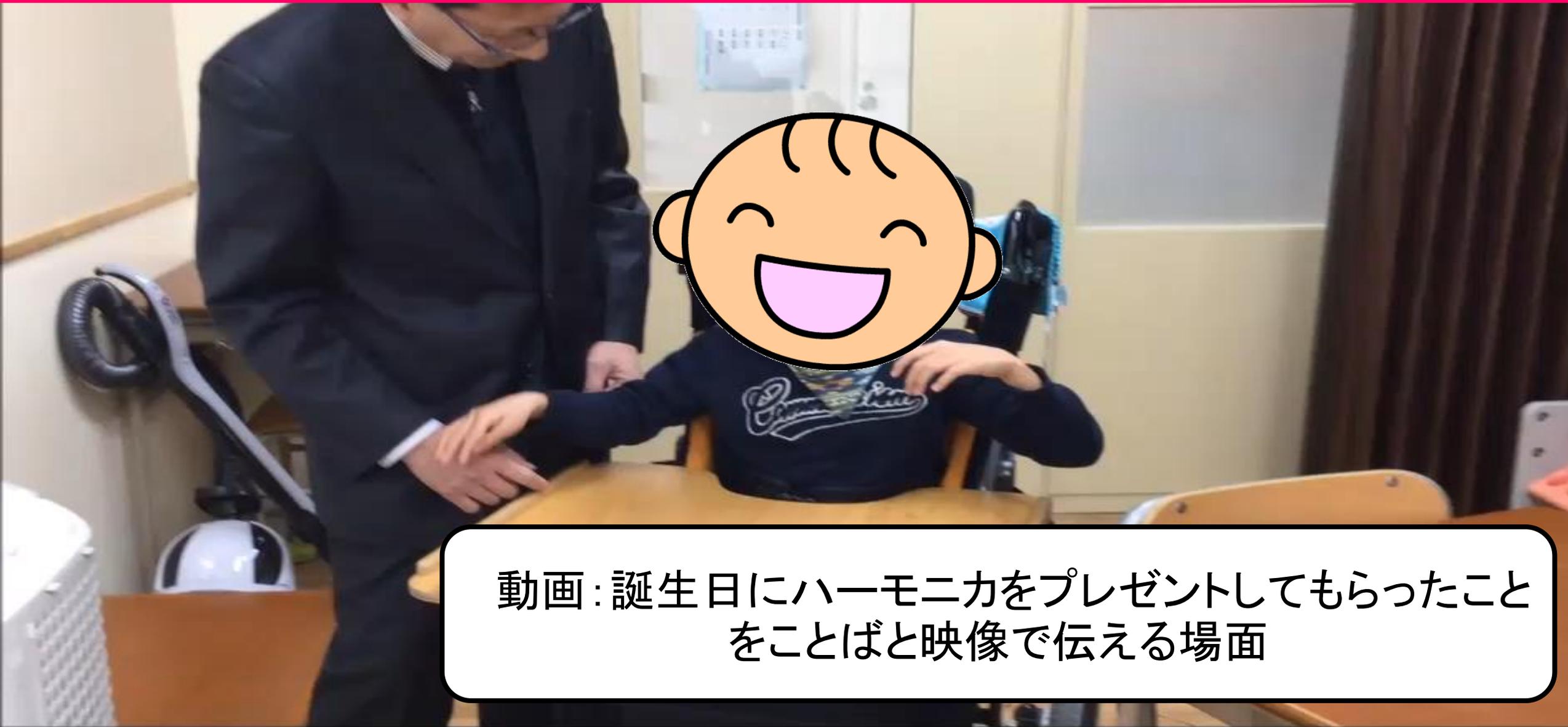
1学期からの活動で、**伝えたい**
「人」を広げる学習も行ってきた。



→スイッチによる写真撮影



実践①ー2 休日動画と言葉で、人に伝えよう。



動画：誕生日にハーモニカをプレゼントしてもらったことをことばと映像で伝える場面

実践①ー2 休日動画と言葉で、人に伝えよう。

写真、見せる(た)。

また、ぜひ、
行ってみたいな～と思いました。

明日さ、電話してみよっか。

じゃあ、また行こうか。



実践①ー2 休日動画と言葉で、人に伝えよう。

電話番号聞いたの？

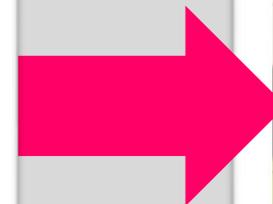
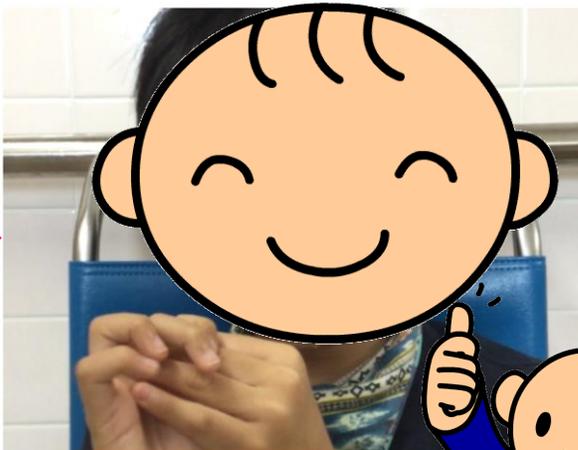
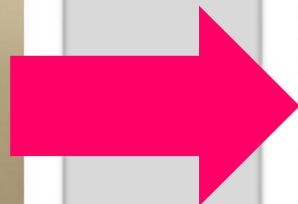
電話番号を練習してきてね～って。

はい。

待ってま～すって言う。(言った)



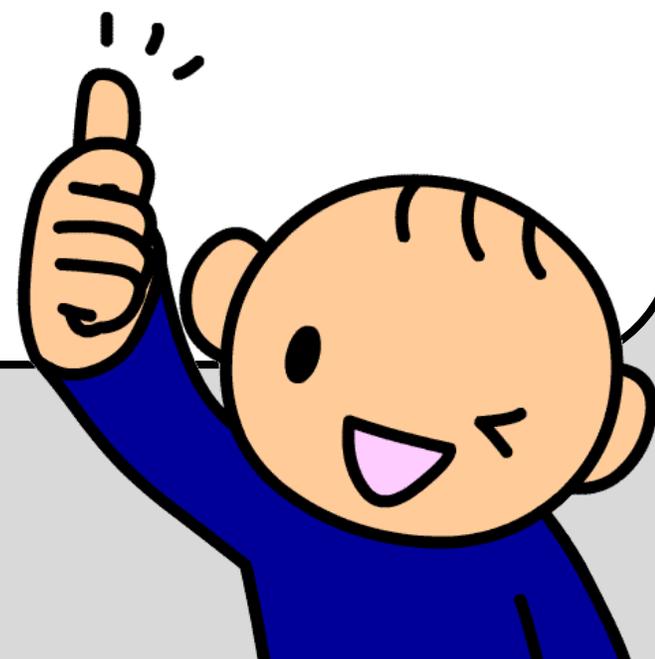
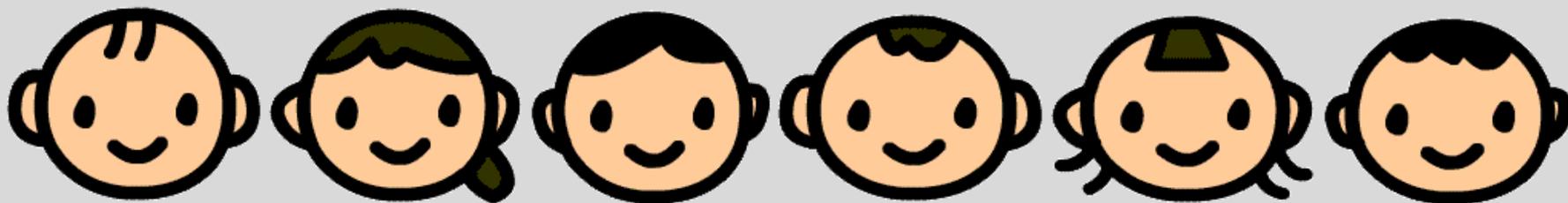
実践①ー2 休日動画と言葉で、人に伝えよう。



成功体験を重ねて、自分からもっと伝えようとする姿が見られるようになった。

実践①ー2 休日動画と言葉で、人に伝えよう。

- ・自らiPad(動画)とことばを併用していた。
- ・経験を共有した大人を介さずに、伝えることができたという成功体験。
- ・伝えたい気持ちがさらに高まる。



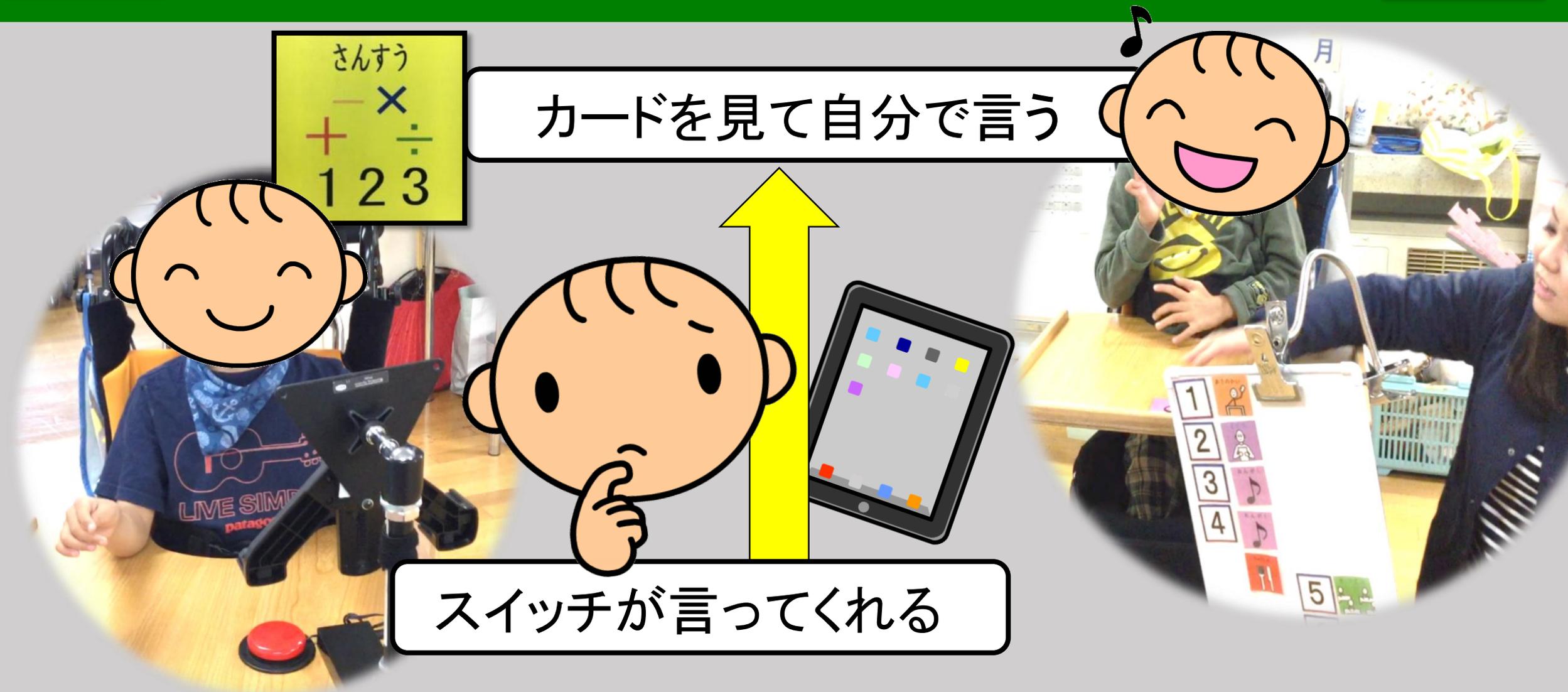


実践② じかんわりがかりをしよう。



カードを見て自分で言う

スイッチが言ってくれる



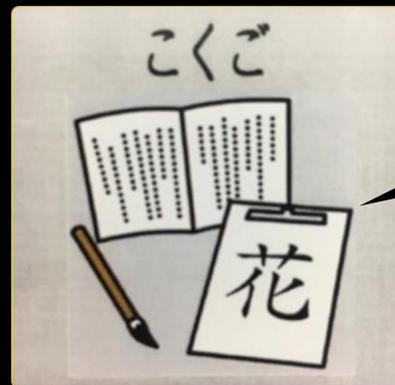
実践② じかんわりかかりをしよう。



Sounding Board



たいいく



こくご

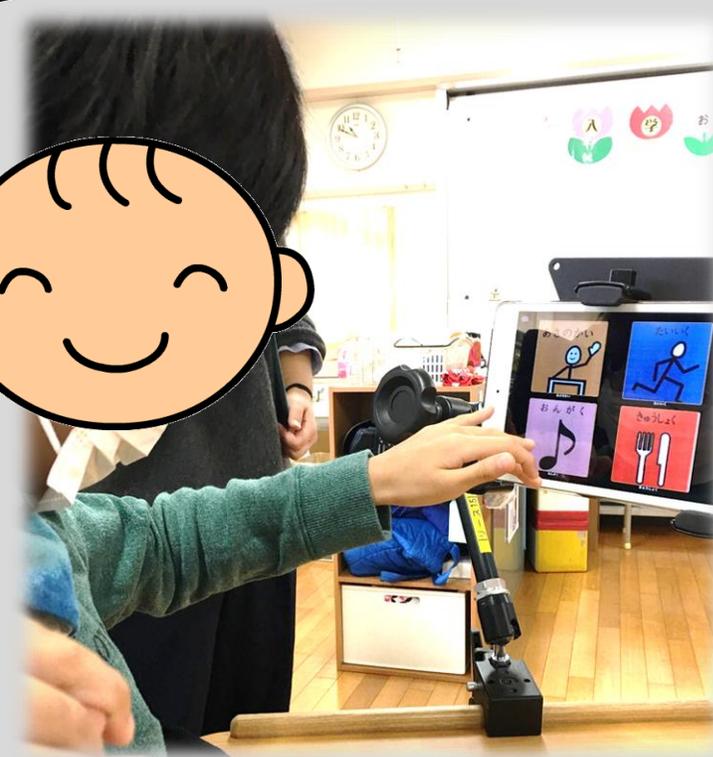
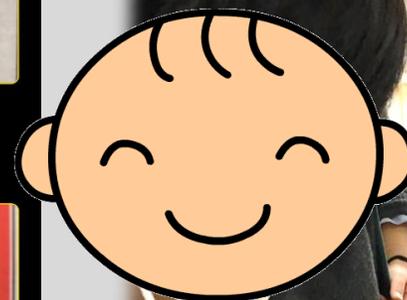


あさのかい



きゅうしょく

こ・く・ご

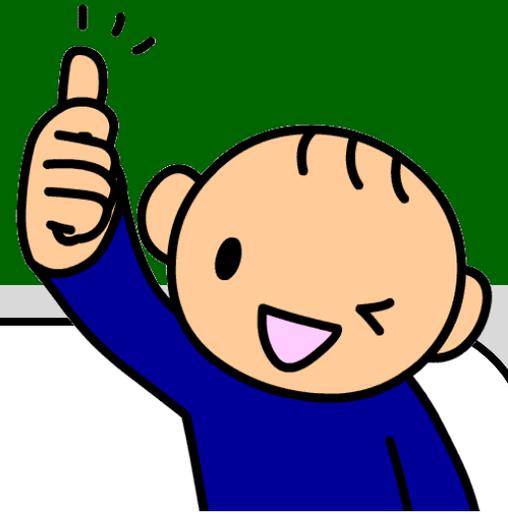


実践② じかんわりがかりをしよう。

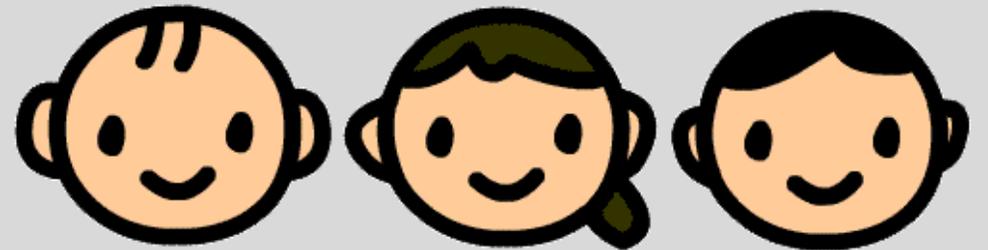
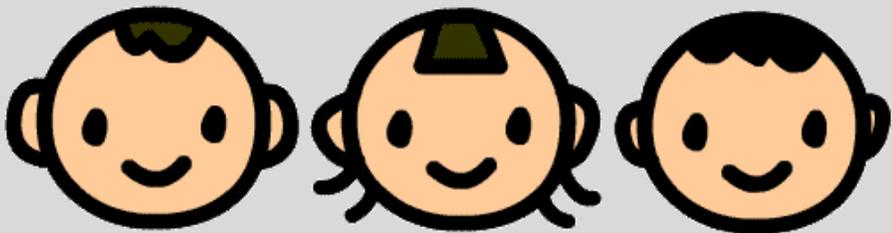


動画：指定されたシンボルを押して褒められ、得意になっている場面

実践② じかんわりがかりをしよう



- ・音声によるフィードバックが有効であった。
- ・目の動きをコントロールできるようになり、視覚的な情報を使うことができるようになりつつある。
- ・自分で操作したい！という意欲の高まり。操作性の向上。



家庭でも・・・

定型の文章以外でも日常の会話が「く」と上平になつて来た。

弟が「足をもんでくね」と「気持ちはえ〜の〜」。朝眠とうね、と声がかくと

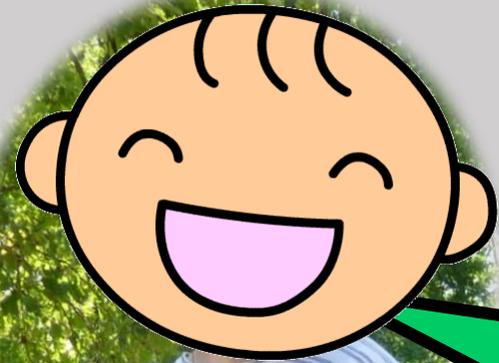
「今日はお休みして眠るうか〜」etc おっと思ふ返しがたくさんあります。

10月6日(木)連絡帳

ことばが増えてきました。



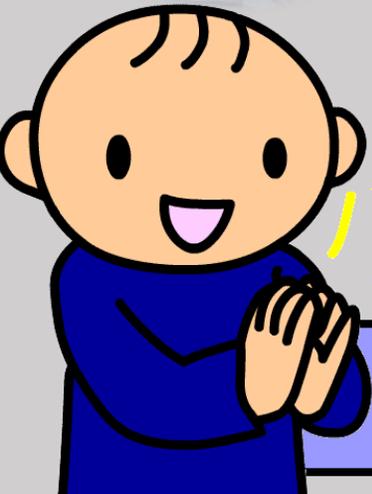
家庭でも...



朝、少し鼻水とくしゃみ...
食欲もあり元気にしています。昨日は朝早起き、学校から帰って夕飯と家での
おやつを自分で成功しました!! 大至急お褒め願います。

11月1日(火)連絡帳

トイレがかない自立してきました。



学校である事ばかり話してくるので「トイレの手が出たご褒美」として
粉にお菓子と言うと「アツサリラーメン買った」家でラーメン食べた!! 「スマホで」
調べて「レポ」して「化学調味料の味嫌いでストック菓を食べたのには...」今度作ってあげる。

11月8日(火)連絡帳

2語文、3語文が!!

放課後等デイサービスでも……



学校はいかがでしたか？



ボウリングに行きました!!

- 学校、家庭のことを話すようになった。
- やりとりが少しずつできるようになり、脈絡のない話をしなくなった。
- 友だちの名前を覚えて、呼んでいる。

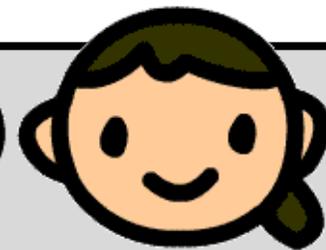
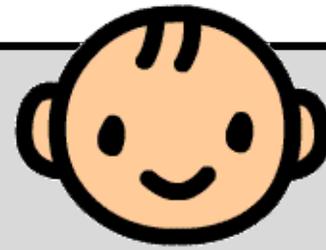
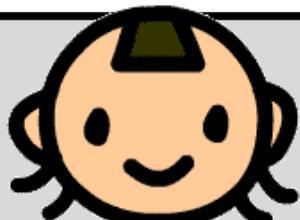


まとめ



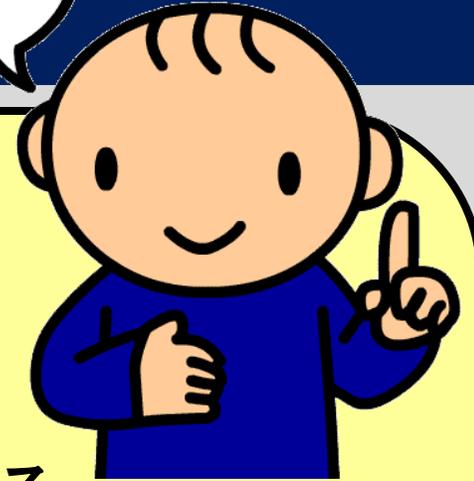
これまでのYさんの成長

- ・伝える手段が増えた。→動画、写真、イラスト+ことば
- ・場をつなぐための言葉がほとんどなくなった。
- ・2語文、3語文を自分で作れるようになってきている。
- ・家庭や放課後サポートでも、言葉でのやりとりが少しずつできるようになっている。



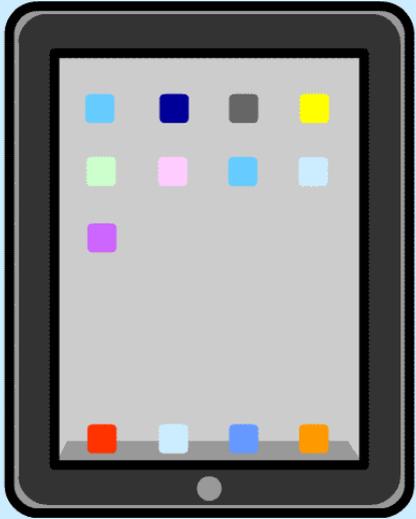
今後の課題

!!



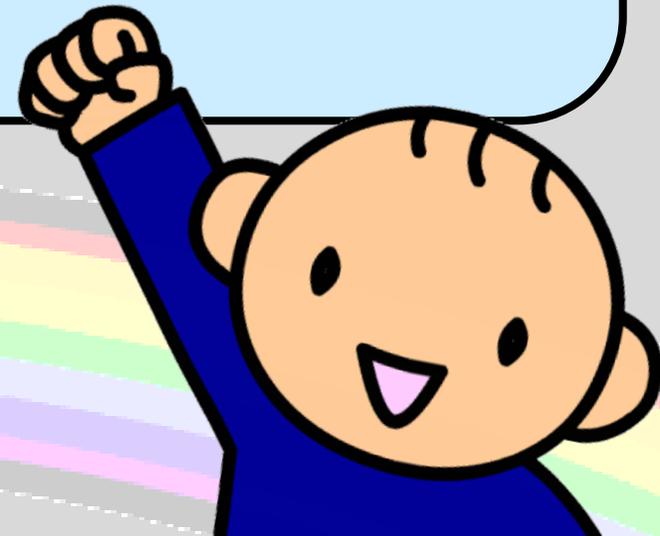
- **文字の学習**を行う。 → **伝える手段**をさらに増やす。
- **2語文、3語文の構文の学習**を行う。
→ 伝える**内容**を豊かにする。
- **曜日や時間の概念**を習得する。
→ 動画では見えにくい「**when**」の学習
- **もっと多くの人へ「伝える」経験**を重ねる。
→ **様々な場で伝わるように**

これからどうする？



- ・音声と動画・写真で、ことばを学習するツールとして…
- ・言葉で伝わらないときでも、きちんと伝える手段として…

コミュニケーションを
より豊かなものにするために！！



A child is sitting at a table outdoors, surrounded by fallen autumn leaves. The child's face is obscured by a large, stylized cartoon face with a wide, happy smile. The child is wearing a green sweater and a blue jacket. The table is made of metal and has a clear plastic top. The background shows a grassy area with many fallen leaves in shades of red, orange, and yellow. A green fence is visible in the distance.

ご静聴ありがとうございました。

おわり